



いちよう

山形市立第四小学校

校長 村上 ゆかり

<児童数 187名>

〒990-0055 山形市相生町4番37号 TEL 623-6019 FAX 633-9321

たくさんのありがとう！「きずな学年への感謝の会」

先週の金曜日、最高学年として学校をリードしてくれた「きずな学年」へ、5年生「ひかり学年」を中心に、全校で感謝の気持ちを伝える会が行われました。6年生としてスタートした4月、新型コロナウイルスがオミクロン株に変異し、厳しい活動制限のある中、きずな学年一人一人がその時々において自分ができる最善のことを考え、新しい形での学校生活をつくってくれました。1年生から5年生から寄せられたメッセージには、クルーズ班や通学班でお世話になったこと、楽しかったことに加え、児童会や行事の姿を見ての憧れの気持ちもたくさん寄せられていました。マスクを付けたままではありますが、クルーズ班みんなが丸くなってクイズを出し合ったり、写真を見合ったりする姿に、やはりオンラインでは体験できない温かい空気を感じたところです。

6年生の姿を目で追いながら思いを伝えようとしていた在校生の歌声、圧巻の6年生の歌声、そして全校生の歌声がアリーナいっぱいに響き渡り、大きなスクリーンに映し出された様々な活動の思い出が蘇り、みんなが「ありがとう」の気持ちに包まれた会となりました。最後の1週間、それぞれの学年の締めくくりです。



*今年度の本校の取り組みについてお知らせいたします。

コミュニティスクールとなった今年度、本来であれば保護者の皆様はじめ、地域の皆様にも学校の教育活動について、広くご案内を差し上げるべきところでしたが、新型コロナウイルス感染症の状況により、叶いませんでした。そこで、このたび「子どもが学ぶ」ことに焦点化し、今年度の学校教育活動を映像にまとめ、オンデマンドにて配信することといたしました。枠内のQRコードまたは本校HPよりご覧いただくことができます。どうぞご視聴くださるようお願いいたします。

なお、今回の配信に際し、このたびも元奨学会会長の市村一敏様より、多大なご協力を賜りました。ありがとうございました。



*全校朝会の校長講話より

みなさん おはようございます。この頃、校長先生は嬉しく思っていることがあります。それは、皆さんの挨拶がどんどん上手になっているということです。自分から、あいさつする姿、相手の目を見てあいさつする姿、そして立ち止まりお辞儀をしてあいさつする姿、きっと一人ひとりが、「こんなあいさつをしたい」と心がけているのだと思います。皆さんの心が伝わってきます。

(中略)

世界にはたくさんのあいさつの仕方がありますが、日本では「お辞儀」を行います。では、なぜ日本では挨拶の時に「お辞儀」をするのでしょうか。日本のお辞儀は、相手と仲良くなるためではなく、相手への「感謝（ありがたい気持ち）」と「尊敬（うやまう気持ち）」を表しているからと言われています。私たちがお辞儀をするのは、人だけではなく、物もあります。例えば、初詣のとき神社にお辞儀をします。剣道や野球などのスポーツで、練習や試合を行う前と後にも、お辞儀をします。その場所や空間にも尊敬と感謝の気持ちを持ち、それをお辞儀で表しているからなのです。

さて、皆さんは、お辞儀の種類をいくつ知っていますか？そして、毎日の生活の中でいくつ使っているのでしょうか？いろいろな流儀があるので、これからお話するのはその一つですが、お辞儀には5種類あります。一つ目は、「拝」です。二つ目は「最敬礼」三つ目は「敬礼（普通礼）」四つめは「会釈」そして五つ目は「目礼」です。



「拝」は、腰から直角にお辞儀をします。神社にお参りするときなど、相手を最大限に敬うときに行います。

「最敬礼」四十五度は、感謝や謝罪（あやまるとき）、人前で話し始めるときに行う、丁寧なお辞儀です。ステージの上で先生方やお客様、みなさんの代表の人が話すときに行うお辞儀です。

「敬礼（ふつう礼）」の三十度は、お客様をお迎えしたり、日常生活の中であいさつをしたりすることに行うお辞儀です。

「会釈」の十五度は、廊下ですれ違うときなどに行うお辞儀です。

そして「目礼」は0度で、頭を下げませんが、エレベータなどで、目を伏せることで行うあいさつです。

相手の方との関係や今自分はどのような場にいるのかなど考えて、お辞儀を使い分けることができればいいですね。素敵なあいさつ、美しいお辞儀は、自分の生き方にもつながります。1年生から5年生のみなさん、それぞれの学年のまとめ、そして6年生にとっては卒業式までわずかとなりました。進級、卒業に向かう心を、ぜひあいさつとお辞儀であらわしていきましょう。

☆令和4年度 山形市立学校教職員褒賞を受賞いたしました。

本校の清野真美子教諭（研究主任）がこれまでの学習指導における優れた功績が認められ、山形市教育委員会より教職員褒賞を受賞いたしました。これを機に、教職員一同さらに研鑽を積んでいきたいと思ひます。